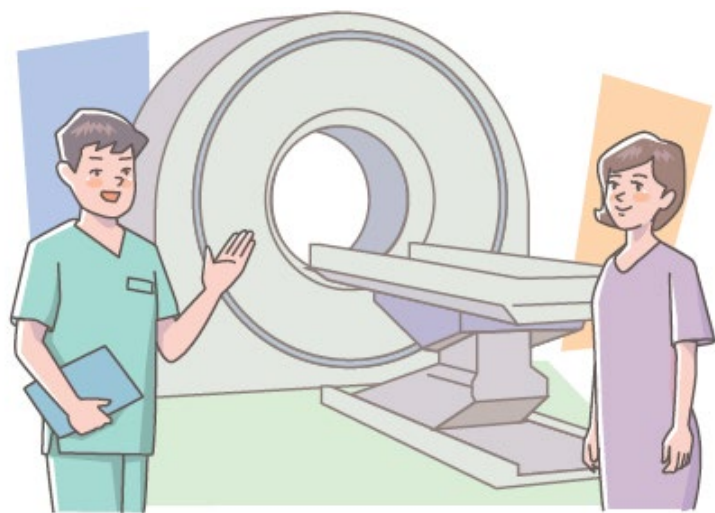


CT検査を 安心して 受けていただくために



検査室のスタッフは、
安全に検査を受けていただけるように
常に準備をしています。
安心して検査をお受けください。

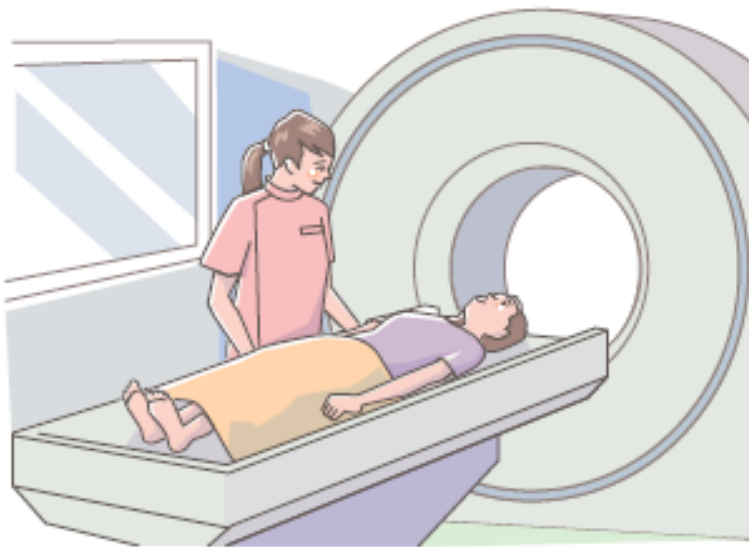
監修
岡山大学学術研究院医歯薬学域
放射線医学 放射線科 教授 平木 隆夫先生

Q.

CT検査とは？

A.

ベッドに横になり、CT装置のドーナツ型の中心にからだを入れて、エックス線を使ってからだの断面を撮影する検査です。



CT検査には、そのまま撮影する単純CT検査と造影剤という薬剤を静脈注射しながら行う造影CT検査があります。撮影は、数秒から数分程度で終了します。入院の必要はありません。検査の所要時間は着替え、事前説明などを含めて15分から30分程になります。

CT検査で わかること

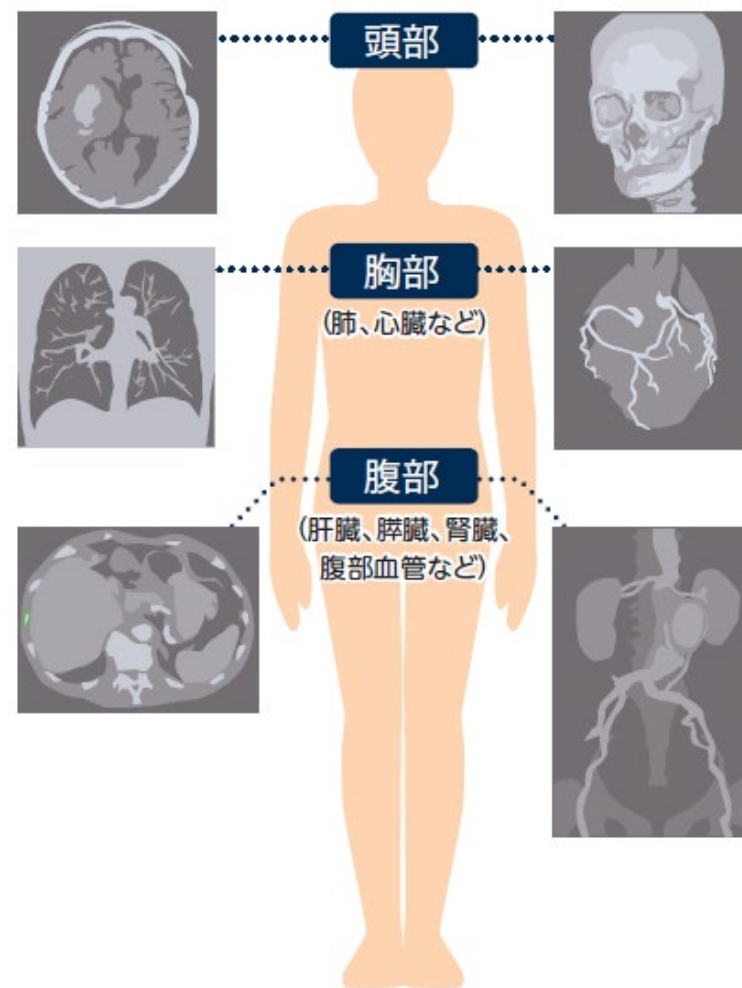
人体の様々な部位の断面や血管が撮像でき、
病気の早期発見に、診断に役立ちます。

ご注意:病気や部位によってはCT検査ではわからない
こともあり、他の検査が必要になる場合があります。

被ばくについて

CT検査では、人体にエックス線を照射するため、放射線被ばくは避けられません。しかしながら、一度の検査で人体に影響を及ぼすほどの被ばくはありませんので、安心して検査を受けてください。

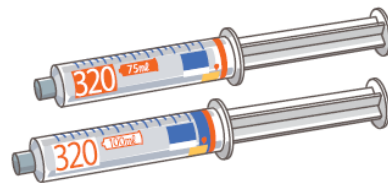
健康被害をもたらす被ばく線量ではありませんが、不安なことやわからないことがありましたら、検査室スタッフに遠慮なくご相談ください。



参考:

CT検査で受ける実際の被ばく線量は5～30ミリシーベルト程度になっています。人への健康影響が確認されている被ばく線量は100ミリシーベルト以上と考えられています。

造影剤について



造影剤は、病変をより詳しく診断するために使います。

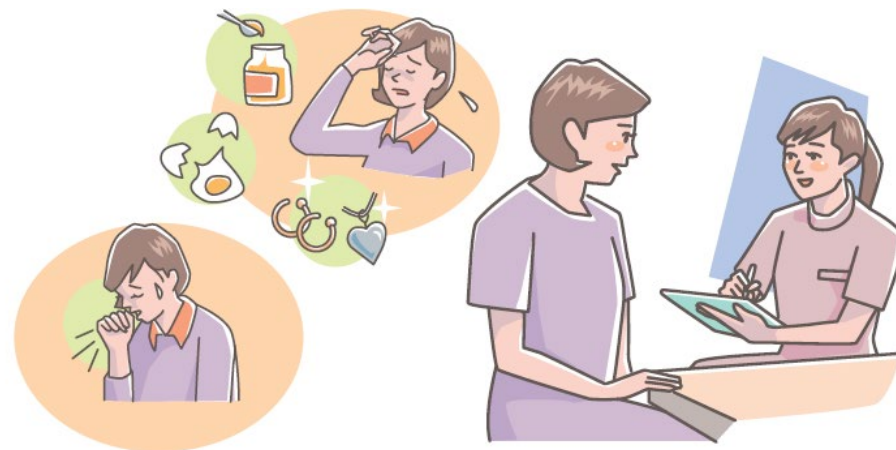
説明を受け、事前にお渡しする説明書をよく読んでから同意書にサインしてください。

次に該当する方は、必ず事前にお知らせください

- 過去に造影剤を使用した検査を受けたことがあり、その際に気分が悪くなった。
- アレルギー(気管支喘息、花粉症、食物・薬、アトピーなど)がある。
- 心臓病、肝臓病、腎臓病、甲状腺などの病気がある。
- 糖尿病のお薬を服用している。
- 妊娠している、または妊娠の可能性がある。

副作用について

造影剤は血管に注射します。造影剤をからだに入れると、からだが熱く感じるがありますが、特に心配はありません。ときに吐き気やかゆみなどの不快な症状があらわれることがあります。少しでも異常を感じたら、必ず検査室スタッフにお知らせください。まれにショック(血圧低下)、呼吸困難などの重大な副作用が起こる場合がありますが、緊急時の対応は万全に整えていますのでご安心ください。



検査後は、水分を多めに飲んでください

造影剤は尿と一緒にからだの外へ排泄されます。水分の制限がある方は医師にご相談ください。副作用は検査後かなりの時間がたってあらわれることもあります。その際は必ず病院にお知らせください。

検査前の注意事項

次のような方は、検査が受けられない場合がありますので、
必ず事前にお知らせください。

心臓ペースメーカー、
植込み型除細動器(ICD)を
装着している。



妊娠している、
または
妊娠の可能性がある。



食事の制限について

検査内容によっては、食事や常用薬の制限が必要な場合があります。事前に担当医におたずねください。

水やお茶などの水分は取っていただいて構いません。いつも通り水やお茶を飲んでください。



服装について

検査部位によっては、検査着に着替えていただく場合があります。当日は着替えやすい服装でご来院ください。

検査室に入る前の準備

受付で本人確認のため、お名前をお聞きします。

気分が悪いときには、遠慮なくお知らせください。検査を延期する場合があります。

検査の妨げになるものをからだから外していただくことがあります。

腕時計、メガネ、
医療用ウィッグ(かつら)

ヘアピン、ネックレス、ピアスなどの
アクセサリー

金属のついた服や下着

補聴器、入れ歯、
磁気絆創膏など



検査の流れ

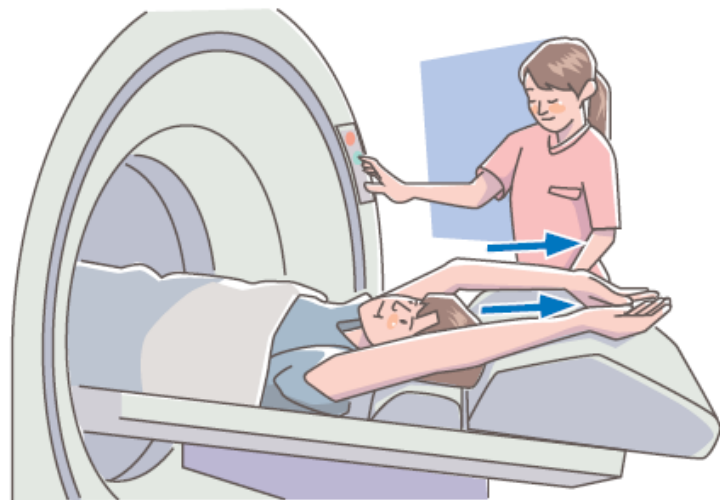
検査台に仰向けに寝て、
からだの力を抜いてリラックスしてください

検査手順および検査中にとる姿勢については、
検査室スタッフがご説明します。

準備が整い次第、装置の中に入ります。

胸部・腹部

両方の腕を頭の上にあげます。



頭部

腕を下ろしたまま頭部を固定します。



検査中は、検査室スタッフと マイクを通じて いつでも会話できます

検査室スタッフはみなさんに異常がないか、
注視しています。検査中に気分が悪くなったら、
お手元のブザーでお知らせください。



検査をする際、 息止めをしていただく ことがあります

検査する部位が胸部や腹部の場合、息を止
めていただくことがあります。できない方は
検査室スタッフにお知らせください。

息を吸って、
吐いて、止めて
ください。



なお、病院によって検査の手順が
異なる場合がありますので、主治医や
検査スタッフの指示に従ってください。

検査後の制限は特にありません。
食事・入浴等、普段通りの生活ができます。

検査によっては造影剤を注射することがあります。
造影剤は検査する部位をより詳しく確認するために使用します。

造影剤を使用した場合は、
水分をいつもより多く飲んでください。

帰宅されてから
何か異常を感じたときには、
病院へ連絡してください。

